

- ②面 補助72号・五輪までの全面開通めざす
- ③面 西新宿ホテルが結束して婚礼をアピール
- ④面 外務省知事「人買テロは断じて許せない」
- ⑤面 “首都直下型地震”に備えを
- ⑥⑦⑧面 各地で盛況！新年賀詞交歓会



外国人客の商戦“猛威”(新宿東口)

高級
ウィトン・ティファニー・コーチに続きバーバリー

高級
ブランド店をます

一昨年11月のルイ・ヴィトンの出店を契機に、ティファニー、コーチと高級ブランドの路面店出店が相次いでいるのが新宿東口のメインストリート・新宿大通りだ。今年に入っても、その動きは止まず、秋には明治通りとの交差点に

ある丸井の商業施設跡地に英国ブランドのバーバリーが出店する。また1月31日には腕時計のロレックス専門店「クォーク」が、ビックロ隣にオープンするなど、高級ブランド通り化が進んでいる。

ルイ・ヴィトンの向かいにバーバリーが出店(新宿通り)



新宿東口 昨年10月にはティファニーの目抜き通り1(新宿高野第二ビル)、ロの協業店)り・新宿大 コーチ(新宿中村屋本店)通りでは、ビル、さらに今年秋にの隣にオープ

ビックロ隣はロレックス専門店

ブランド通り化に期待
「この組み合わせは異例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を



1月末にオープンしたロレックス専門店クォーク(ビックロ隣)

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

直営店のうち、路面店では昨年秋、ファッション需要の高い、銀座・表参道・新宿・大阪心斎橋の4地区で出店場所の確保に動き出していた。昨年11月には表参道の位置する好立地。例。共に外国人観光客が使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を

秒読み

▼後藤健二さんが殺害された。2千回ものアメリカ軍の空襲を受け、現地住民や子どもたちの被害を世界に伝えたい。その報道の使命を背負って彼は危険地帯に入った。その勇気ある行動に対して、自己責任論」は今回も世論を二分した▼報道の使命とは、ありのままの現実を伝えること、米軍の「空襲」に反対することでもない。だが、ありのままを伝える。結果として一つの正義のための「戦争」争い。がいかに空しいか。を世界に知らせる。こととなる▼オバマ大統領はテロによる「悲惨さ」の連鎖を断ち切る。ことができるなら「空襲」に正当性はあるという。さらに「身代金を払えば、自国民をさらなるテロの危険にさらすことになる」と。これがテロ集団との直接交渉自体を拒む大きな理由となった▼安倍総理は、この米・英・仏の欧米列国の有志連合。に加わりテロに対して断固たる態度を取りたかった。だが、人命はカネでは代えられない。という国内世論の前に右往左往せざるを得なかった▼内実は厚いペールの中。交渉したのか、しないのかさえない。交渉窓口を